

薬科機器通信「やげん」

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

展示会情報

10/1(土)~2(日)

第21回 日本医療薬学会年会 併催薬科機器展示会

11/12(土)~13(日)

第73回 九州山口薬学大会 付設薬科機器展示会

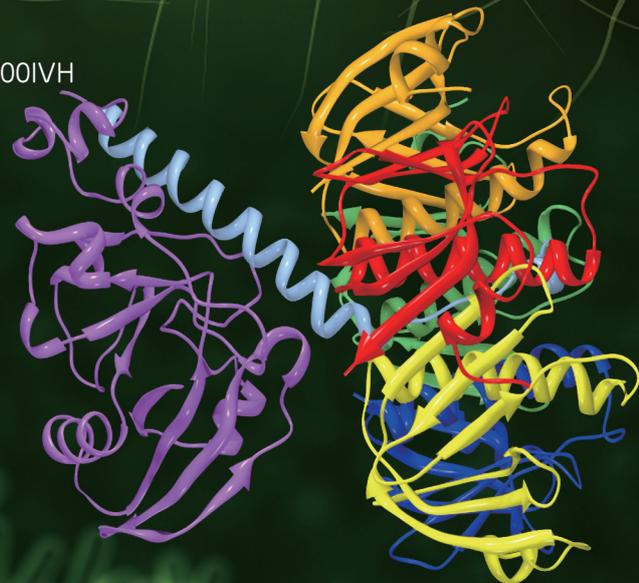
新製品情報

【国内】

- ▶ 全自動散薬分包機「Mini-R45」 ▶ 新開発センターを建設
- ▶ デジタル照度計 IM-600 ▶ 注射薬自動払出システム
- ▶ 自動分割分包機 Crestage-Lite ▶ 抗がん剤対策簡易保護キットCSK-1000IVH

【海外】

- ▶ 柔軟な人工気象器
- ▶ クロマトグラフィー試料用のろ過装置
- ▶ 分割式の PCR プレート ▶ 液体溶存ガスの質量分析
- ▶ 電気泳動法用ゲル ▶ 分光測光器用少量マイクロプレート



robo-pick
全自動PTPシート払出装置
ロボピック

束払出ユニット
装着タイプ

高い収容力=少ない充填頻度で真の自動化!

全自動PTPシート払出装置

- 現場の実運用を充足するMAX210カセット搭載
- 1カセット平均約40シート収納^(※)で充填作業効率にも配慮
- 端数錠も専用ユニット不要の本体内部で自動カット払い出し
- カプセル、ウィークリーシート等各種PTPシートにも対応
- ピッキングサポートシステム「NEW PORIMS」との連携で
手払い出し分も含めた全採用シート薬のチェック可能
- 束払出ユニット装着で長期処方にも対応

※シートの厚みによって異なります



調剤自動化

終わりの始まり

ユヤマのロボット技術で調剤業務自動化のルネッサンス～その最終章の幕が開きます。

散薬の分包機に始まり、あらゆる調剤機器の開発に携わってきたユヤマ。ついに、その自動化の領域は処方のおよそ半を占めるPTPシートと、他剤形と異なる作業が必要な水剤にまで及びます。「調剤自動化の終わりの始まり」を、リーディングカンパニーとして一味違う工夫を施した新商品リリースで宣言します。



全自動水剤分注装置

AQUA-ROBO

投薬瓶セット不要で真の全自動化!

全自動水剤分注装置

- 約89%の施設が満足するMAX20品目の水薬搭載^(※)
- あらかじめセットした投薬瓶から最適サイズを自動選択&自動分注
- ノズルやポンプ等の水剤経路の自動洗浄でコンタミ・雑菌繁殖も抑制
- 沈澱・分離しやすい水薬も攪拌機能で自動分注対応
- 複数薬の混合や賦形剤の希釈にも自動化対応

※病院・薬局を問わず実施した計172施設への弊社独自調査より

お問い合わせは、当社の営業担当者まで!

製造元 株式会社

発売元 株式会社

湯山製薬所 **ユヤマ**

本社 〒561-0841 豊中市名神口3丁目3番1号

TEL. (06) 6332-2556 (代) FAX. (06) 6333-1971

<http://www.yuyama.co.jp>

Home Page
<http://www.yuyama.co.jp>
無償プレゼント実施中!

「開局でお手伝いできること!」
「無菌製剤室を作ろう!」



※ISO9001は(株)湯山製作所のみ、ISO14001は(株)湯山製作所・湯山工場のみ、プライバリーマークは(株)ユヤマのみの取得となります。



「福祉用具の会社」から 「幸せ創造企業」へ

弊社は1976年（昭和51年）、福祉用具という言葉はなく、産業にも分類されなかった時代に、障がい者の自立を促す用具を普及させることを目的として産声をあげました。当時、夢はあるが得意先が一軒もないところからのスタートでしたので、安定した会社にするために、まず繰り返し購入していただく消耗品（紙おむつ）から販売を始めました。

創業3年目、障がい者のニーズに応えるためには作る手段を持たなければ本当の仕事にならないということで「オーダーメイド車いす」の製作を始めました。

年々、福祉ビジネスのマーケットが拡大するに従って、現在では、介護保険での福祉用具レンタル、住宅改修、オーダーメイド車いすの製作、福祉施設への備品や消耗品の販売、そして自社開発商品の販売を行っております。特に自社開発商品は、障がい者はもちろんのこと、高齢者ニーズが多様化し、施設は省力化の方向にあることに対して、いつしか「車いす工場の存在」が、お客様のニーズに応えられる会社となる大きな要因となりました。

弊社が開発したオリジナル商品「PTP除包機“からやぶり”」は除包業務の効率化を図るのに高い評価をいただいております。これはある老人ホームの職員から「看護師が包装された薬（PTP錠剤、PTPカプセル）を1つ1つ取り出すのに苦労している。業務省力化のために



▲PTP除包機“からやぶり”JS-4000

除包する器械を作ってくれないか」という切実な相談を受け、それがきっかけで商品化したものです。

現在「PTP除包機“からやぶり”」は改良を重ねて小型軽量化を図り、低騒音・低振動を実現したJS-4000（国内販売）・EU（ヨーロッパ）・中国仕様の3機種を製造、販売しております。

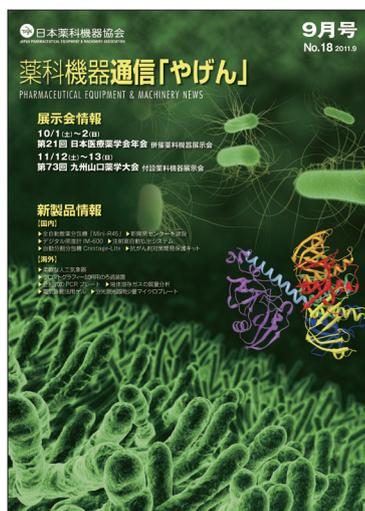
その他の開発商品には、認知症グループホーム向けの徘徊感知システム「とうめい（尊命）人間」や仙台市がフィンランドと共同で進める「フィンランド健康福祉センター事業」の関連でフィンランドの大手浴室設備会社「ヴァイーノ・コルピネン社」と2004年に第1号の業務提携を行い、国内の高齢者福祉施設に普及を図っています。この業務提携を実現できたのは「高齢者・障がい者の自立に貢献しよう」という両社の理念が合致したからです。

今後も微力ながら、お客様の立場に立って福祉社会の実現に貢献していきたいと思っております。

■ホームページ <http://www.jci-1000nen.co.jp>

薬科機器通信「やげん」

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS



9月号 表紙

表紙デザイン：大腸菌のCG画像と大腸菌が菌体外に分泌する毒素たんぱく質のリボン分子モデル。

9月号 目次

会員紹介 12	1
「福祉用具の会社」から「幸せ創造企業」へ 株式会社ジェー・シー・アイ	
展示会情報	2～3
新製品情報（国内）	4～5
新製品情報（海外）	6～7
エッセイ	8～9
「四季おりおりに」 IH 播磨病院 薬剤科 部長 西田 英之	
事業報告	10～12
第50回 定時総会を開催 総会・懇親会・第50回 定時総会議事録 『東日本大震災』義援金募集についてのご報告 友好団体 合同講演会を開催	
Web版「薬科機器総覧」を掲載しました！	13
新製品情報掲載と広告募集について	14
ホームページから最新情報を入手できます！	14
事務局報告	15
お知らせします／諸会議報告	
事務局日誌	16
編集後記	16

展示会情報



平成23年10月1日(土)～2日(日)
第21回 日本医療薬学会年会
併催薬科機器展示会

- 【会場】** 神戸・神戸国際展示場
【住所】 〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6-11-1
【電話】 078-303-7516
【アクセス】 JR神戸線「三ノ宮駅」からポートライナー「市民広場駅」下車すぐ



▲神戸・神戸国際展示場



平成23年11月12日(土)～13日(日)
第73回 九州山口薬学大会
付設薬科機器展示会

- 【会場】** 宜野湾・沖縄コンベンションセンター
【住所】 〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜 4-3-1
【電話】 098-898-3000
【アクセス】 モノレール那覇空港駅から約 11 分「旭橋駅 (那覇バスターミナル)」
下車、コンベンションセンター行きバスに乗り換え約 40 分



▲宜野湾・沖縄コンベンションセンター



平成23年11月12日(土)～13日(日)
第50回 日本薬学会・日本薬剤師会・
日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会
付設薬科機器展示会

- 【会場】** 高松・サンポート高松
【住所】 〒760-0019 香川県高松市サンポート 2-1
【電話】 087-825-5000
【アクセス】 JR 高松駅から徒歩 3 分 ことでん高松築港駅から徒歩 5 分
高松港から徒歩 2 分



▲高松・サンポート高松



平成24年1月21日(土)～22日(日)
第33回 日本病院薬剤師会 近畿学術大会
付設薬科機器展示会

【会場】 大阪・ATCホール

【住所】 〒559-0034 大阪市住之江区南港北 2-1-10

【電話】 06-6615-5006

【アクセス】 地下鉄中央線「本町」よりコスモスクエア経由約 18 分または地下鉄四つ橋線「住之江公園」から約 16 分「トレードセンター前駅」下車直結

JR 環状線「弁天町」駅から地下鉄中央線乗り換えコスモスクエア経由約 15 分「トレードセンター前」駅下車直結



▲大阪・ATCホール



平成24年3月29日(木)～31日(土)
日本薬学会第132年会 併催展示会

【会場】 札幌・北海道大学

【住所】 〒060-0809 札幌市北区北9条西5丁目

【電話】 011-716-2111(代)

【アクセス】 JR 札幌駅北口から徒歩約 10 分、地下鉄南北線「北12条駅」から徒歩約5分



▲札幌・北海道大学
※キャンパス内中央ローン



平成24年8月11日(土)～12日(日)
日本病院薬剤師会 関東ブロック 第42回学術大会
付設薬科機器展示会

【会場】 横浜・パシフィコ横浜

【住所】 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1

【電話】 045-221-2155

【アクセス】 みなとみらい線 みなとみらい駅より徒歩 3 分



▲横浜・パシフィコ横浜



平成24年10月7日(日)～8日(祝)
第45回日本薬剤師会学術大会
付設薬科機器展示会

【会場】 浜松・アクトシティ浜松

【住所】 〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町 111-1

【電話】 053-451-1111

【アクセス】 JR 浜松駅より徒歩約 5 ～ 10 分



▲浜松・アクトシティ浜松

NEW

全自動散薬分包機「Mini-R45」



ユヤマは45包機の全自動散薬分包機「Mini-R45」を開発・発売しました。幅わずか695mmのコンパクトボディのMini-R45は超ミニR円盤を搭載し、省スペースと分包精度を両立しました。その特徴の一つ、ダブル投入ホッパーで多剤混合での一包化も全自動でス

ピード処理が可能ですので、散剤混合の多い薬局様には大変便利な分包機に仕上がりました。また、任意の時間設定で自動的に非稼働時の待機電力を最大で約20%以上抑制する「エコモード機能」を搭載、昨今の時代の要請である省エネ・エコへの配慮も欠かさない「Mini-R45」です。

株式会社ユヤマ
株式会社湯山製作所

TEL: 06-6332-2580 FAX: 06-6333-2135
URL: <http://www.yuyama.co.jp>
e-mail: info@yuyama.co.jp

このページに掲載ご希望の方は、[日本薬科機器協会](http://www.jppa.or.jp) ☎03-3407-8831 までお問い合わせください。会員の掲載は無料です。

NEW

より高い品質を追求するため 新開発センターを建設

三田理化はより高い品質を具現化するためGMP/QMS省令に準拠した医療機器の生産拠点として、平成23年11月の完成を目指し新開発センターの建設に着工しました。確実なゾーニングとSOPの構築と遵守から生まれる製品はお客様の安全・安心を保証します。新開発センターでは医療機器であるシールステリバイアルのほか、ステリバイアル、ステリアンプル、ステリバッグなどご愛顧頂いております消耗品の生産や製薬企業・医療機器企業様からの洗浄滅菌委託のご要望にもお応えします。



三田理化工業株式会社

TEL: 06-6458-0971 FAX: 06-6458-2393
URL: <http://www.racoon.co.jp>
e-mail: info@racoon.co.jp

NEW

デジタル照度計 IM-600

蓄光標識の超低照度からLED照明の超高照度まで測定する高精度なデジタル照度計です。ワイドレンジ照明の超高照度までの照度測定に適しています。

- 低照度から高照度までこれ1台で測定可能
測定範囲 0.005~999.000lx
- JIS規格 一般型AA級照度計に準拠 (JIS C1601-1)
- 計量法型式承認照度計(承認番号: 第EE111号)
- キャップ無しでの“ゼロ”補正が可能
- キーボードユニットが標準装備され光度(cd)測定やΔ測定が可能
- USB端子によるデータ収集が可能



入江株式会社

TEL: 03-3241-7101 FAX: 03-3241-7659
URL: <http://www.irie.co.jp>
e-mail: i.ou@irie.co.jp

NEW

画像認識を応用した 注射薬自動払出システム

株式会社セントラルユニでは、画像認識機能を組み合わせた次世代注射薬自動払出システムを開発致しました。本装置は、『より安全な医療サービスを提供するサポートツールとして、注射薬のトレーサビリティ機能の充実』を基本コンセプトに、従来の薬品取り揃え機能だけでなく払い出される薬品の品名/規格、使用期限、製造ロット番号等の読み取りを行うことにより、より安全で確実な注射薬の払い出しを行うことができます。また、病棟から返却されたアンプル/バイアルは1本単位で自動識別し、装置に実装された薬品カセットまで返却収納することができます。

製品についてのお問い合わせは弊社ホームページよりお問い合わせ下さい。



株式会社セントラルユニ

TEL: 03-3556-8229 FAX: 03-3556-8236
URL: <http://www.central-uni.co.jp>

NEW

新世代・自動分割分包機 Crestage-Lite

現場の負担や人為ミスの低減を図りながら業務の合理化を可能にする画期的な自動分割分包機『Crestage-Lite(クレストージ・ライト)』。新発想のトップタブレットユニットや簡単操作のナビゲート入力方式の採用など、使用者の目線で「使いやすい」と感じる技術が随所に盛り込まれています。しかも、徹底したコンタミ対策を驚くほどの静音設計で実現。メンテナンス面でも分包紙交換や掃除のしやすさに配慮した設計を行うなど、医療の安心・安全を守りながら、業務の効率化と快適な職場環境を実現します。



高園産業株式会社

TEL:03-3578-3700 FAX:03-3578-3710
URL:http://www.solno.co.jp
e-mail:takazono@solno.co.jp

このページに掲載ご希望の方は、日本薬科機器協会 ☎03-3407-8831 までお問い合わせください。会員の掲載は無料です。

NEW

毎日の抗がん剤調製に! 保護用消耗品キット! 抗がん剤対策簡易保護キットCSK-1000IVH

(株)日本医化器械製作所は、抗がん剤調製時の保護用消耗品をキット化した「抗がん剤対策簡易保護キット」を新発売しました。

抗がん剤対策簡易保護キットは、ガウン、アイシールドマスク、キャップ、シューズカバー、グローブなどの調製者の保護用消耗品のほか、調製時の下敷き: スピルシート、こぼれ発生時の薬液の拭き取り用: 吸水シート、調製終了後の廃棄物処理: チャック付きバイオハザードバックがセットになっています。充実した内容、でも、毎日使える低価格な製品です。



抗がん剤調製のほか、抗がん剤投与時の医療従事者の保護用消耗品にも適しています。

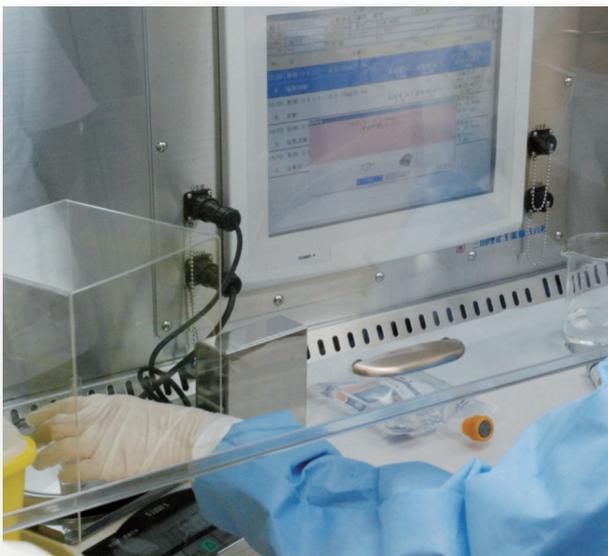
株式会社日本医化器械製作所

TEL:06-6443-0712 FAX:06-6445-7641
URL:http://www.nihonika.co.jp
e-mail:info@nihonika.co.jp

RACoon

特許

抗がん剤調製支援システム MPSS型



MPSSシステム操作例

- RSSバーコード対応!
- フットマウス使用で両手を開放!
- 注射オーダリングシステムに接続!
- リスクマネジメント対策に最適!
- ローテイトでも高い安全性の確保!
- シリンジ計量監査ができる!



安全キャビネットの外置仕様もございます。



外観(全排気型2人掛け)



フットマウス操作例



FM87147/ISO9001:2008/



製造販売元

三田理化工業株式会社

本 社 〒531-0076 大阪市北区大淀中2-8-2
TEL 06-6458-0971 FAX 06-6458-2393
東京営業所 〒113-0033 東京都文京区本郷4-3-1
TEL 03-3812-5371 FAX 03-3812-5041
URL: http://www.racoon.co.jp

NEW

柔軟な人工気象器



KBWF シリーズの人工気象器は、一台で温度・湿度の調節に加え、自然な色の照明を用いた上部からの均等な配光で、照明も用いて一定の気象条件を作ります。このたび内容積 720ℓ

のタイプには、自由に取り外しと配置ができるカセット式の照明が 3 台装備されました。光の色は、標準装備として昼光色の蛍光管が、また、オプションとしては Fluora[®] 育成ランプ 77 番の色、シロイヌナズナ用ランプ 741 番の色が利用できます。配置が自由にできるため、試料のサイズに合わせて光源が調節でき、内部を均等に照射します。APT.line™ の技術によって、試料のサイズと量にかかわらず、内部は均等に同じ試験条件が得られます。穏やかな一定の空気循環を行い、満杯状態でも試料を乾燥させません。

BINDER GmbH
Germany

「BIO TECK international」より (編集部訳)

NEW

クロマトグラフィー試料用のろ過装置

Simplicity Filtration System は、簡便かつ処理能力の高いシリンジチップフィルターに代わる装置です。本装置は、高粘性の試料や微粒子でも、同時に 8 個まで数秒で真空ろ過できます。試料はピペッターで注入されると、ろ過されて液体クロマトグラフィー (LC) のガラス管へ直接入り、試料はそのまますぐに分析できます。本装置は、孔径 0.45 または 0.2μm のいずれかの親水性のテフロンメンブレンフィルターを用いた Millex Simplicity フィルターユニットとともに使用するように設計されています。これらのフィルターユニットは、抽出物が少なく試料の結合が少ない特長があり、ホールドアップ量も少ないため、わずか 200μℓ の試料を処理することができます。



Millipore Corporation
USA

「BIO TECK international」より (編集部訳)

NEW

分割式の PCR プレート

簡単に分割できるように設計された、スカートレスタイプで 96 ウェルのツインテック PCR プレートは市販されているほぼすべての PCR 装置に使えるうえ、4 つの 24 ウェルに割ることができるので、使用しない空のウェルは使うときまで取っておくことができます。一般的に 96 ウェルすべてを使用することはなく、残った空のウェルは資源の無駄になります。本プレートは、あらかじめ決められたウェル数 (24、48、72) に分割できるので、無駄になるプレートを減らし、大きなコスト節減となります。



Eppendorf AG
Germany

「BIO TECK international」より (編集部訳)

NEW

液体溶存ガスの質量分析

HPR-40 は研究グレードの質量分析計で、液体溶存ガス、および呼吸ガスや炭化水素生成などの水溶液中のガスをリアルタイムで分析することができます。分子量が 300amu 未満の気体化学種すべてを測定することができます。同時に複数種をモニタリングする能力があり、完全にプログラム可能な装置です。オプションであるマルチポートの吸い込みマニホールドによって応用範囲が広がり、最大 8 つのサンプリングポイントを連続測定することができます。発酵培養の分析に最適な本装置のプラットフォームは、気体化学種や揮発性の有機化学種などにも応用でき、海水や土壌などの媒質をモニタリングします。また、微生物系から発生したガスの研究にも応用できます。



Hidden Analytical Ltd.
UK

「BIO TECK international」より (編集部訳)

NEW

電気泳動法用ゲル

ミニプロテイン TGX (Mini-PROTEAN TGX) ゲルは、タンパク質の電気泳動用のプレキャストゲルを用いる研究者のための保存時の安定性に優れたゲルです。このゲルはわずか 12 分で泳動を終了させ、プレキャストゲルやハンドキャストゲルを用いる他のポリアクリルアミドゲル電気泳動 (PAGE) 装置よりも大幅に時間を短縮しました。



Bio Rad Laboratories
USA

「BIO TECK international」より(編集部訳)

NEW

分光測光器用少量マイクロプレート

DropSense 96 発売の 6 ヶ月後に DropPlate 96-S が発売されました。本製品は使い捨ての DropPlate 16 マイクロプレートの改良品で、紫外可視 (UV/VIS) スキャン分析で、わずか 2 μ l の DNA または RNA の試料 96 個を 5 分かからずに定量することができます。試料の量を軽減しただけでなく、分析に要する時間も 9 分から 5 分に短縮しました。



Trinean NV
Belgium

「BIO TECK international」より(編集部訳)

NIPPON MEDICAL & CHEMICAL INSTRUMENTS CO.,LTD.



ケモクリーン

安全キャビネット内に残留した
抗がん剤の分解を目的としたスプレー液！
岩手大学薬学部と共同開発！

- 調製後、ケモクリーンをスプレーし、ブラックライトを約 12 時間照射します。
- 翌日には、クリーニング完了です。
- ケモクリーンによるシクロホスファミドの分解率はほぼ 80% と、今までにない画期的な分解率です。
- 1m² 当りの塗布量は、わずか 150ml 程度となっており、各作業面に軽くスプレーする程度です。
- 今までの除去方法では、シクロホスファミドなどの除去は不可能です。
- 実証試験で裏打ちされた画期的なクリーニング手法です。

製品名	型式	仕様	価格
ケモクリーン	PCN-10	10リットル	¥13,000
専用スプレー	PCN-SPR	蓄圧式、 1リットル(ロングローターノズル付属)	¥2,700
ブラックライト	FL15BL-B	15型	¥2,600

※ブラックライトは、他サイズもございます。お問い合わせください。

NKsystem Bio & Clean 研究設備・機器

株式会社 日本医化器械製作所

E-mail : info@nihonika.co.jp

● 本社 / 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目22番38号 ☎06-6443-0712 (代)
 ● 東京支店 / 〒183-0015 東京都府中市清水ヶ丘1丁目3番地8 ☎042-365-3245 (代)
 ● 札幌営業所 / ☎011-786-7203 (代) ● 仙台営業所 / ☎022-349-9525 (代)
 ● つくば営業所 / ☎029-855-7401 (代) ● 名古屋営業所 / ☎052-451-7922 (代)
 ● 福岡営業所 / ☎092-611-0530 (代) ● 羽曳野工場 / ☎072-958-1919 (代)

最新情報はホームページをご覧ください ▶ <http://www.nihonika.co.jp>

IHI 播磨病院 薬剤科
部長 西田 英之

仕事の合間をぬって、釣りや農作業に勤しむ。

正月。まずは釣り。鳴門のメバルをブツエビを餌に釣る。とんどの竹伐り。シイタケ栽培のクヌギも切っておかないといけない。

2月。田んぼのあぜ草焼き。有機野菜を育てるために山に入って落ち葉集め。腐葉土にして堆肥にする。四国宿毛湾へブリ釣り。

3月に入ると、ジャガイモの植え付け。最近は男爵、メイクインに加えて、キタアカリ、インカのめざめ、パープル・・・といろんな種類が増えてきた。中旬を過ぎるとツバメがやってくる。一番好きな季節である。日本海香住沖でのソイ釣りもおもしろい。



ヒラメ釣りは餌の飲み込み待ちが勝負

4月。さくらの花が咲きだすと春の女神ギフチョウの羽化がはじまる。竹の子がモウソウ、ハチク、マダケと次々に。若狭湾へ生き餌のイワシでヒラメ釣り。



神戸大学病院平井教授も応援に



最近の田植機は施肥と除草剤散布が同時に

5月。ゴールデンウィークは夏野菜の植付けで目がまわる。れんげ畑を耕す。マメ科のれんげ草は化学肥料を減らせるため、エコ対策にもなる。イチゴが熟れだす。和歌山のイサギが爆釣。

6月。田植えが始まる。近くの小川にはホタルが乱舞。台風シーズン前の太平洋石垣島パヤオでキハダマグロ釣り。最近はコンスタントに20匹はゲット。

7月。近くの日名倉山中腹にハヤシミドリシジミチョウが飛び出す。学生時代は補虫網を持って、北は礼文島から南は西表島へ蝶を採りまわった



繊細で獐猛な鮎の友釣り



今年是天体望遠鏡を更新 ハイテク機能をマスターしないと

が、今は飛んでいるのを観ているだけで満足である。この頃は植物の成長が早い。時間があれば草刈り。コイモ、黒豆の世話も大切な時である。日本の名水百選でもある千種川で鮎の友釣りが一番おもしろい時期。最近は友釣りのトーナメント大会に出る時間がなくなってきた。

8月。旧暦の七夕の頃は、ペルセウス座流星群が夏の大きな三角形を横切る。夏の夜のロマンでもある。漁火をもとめて日本海のシロイカ釣り。沖漬けが美味しい。

9月。稲刈りがスタート。清流で育った新米は大人気。ハクサイもいっぱい植え付ける。連休を利用して大物イシナギ釣りに。今年は50kgオーバを目指す！

10月。仲間を呼んで収穫祭。黒豆の枝豆、コイモ・・・前日に湯浅で釣ったヨコワやマダイに新米がぴったり。早生米を作るようになり、五穀豊穰を願う秋祭りが後になってしまった。



餌の35cm活アジを丸のみ35kg、120cmのイシナギ



収穫はいつもワクワクする

11月。イチゴ、タマネギの植付け。狩解禁で地元の連中が猪肉や鹿肉を差し入れてくれる。日本海香住での松葉ガニを食べた午後はハマチ、タイ、アジ、カワハギ、カサゴの五目舟釣り。

12月は千種川、揖保川が運んだ栄養分で育った相生湾のカキをかこんでバーベキュー。仕事納めの後は四国宿毛湾へ正月用の鯛、ハナダイ釣りで納竿。

「時間はつくるもの」そして「人生は楽しむもの」。



ちょうどグリルに入る鯛は喜ばれる



ソイ釣り仕掛けに92cmの真鯛が

日本薬科機器協会 第50回 定時総会を開催

開催日：平成23年6月21日(火)

開催場所：東京ガーデンパレス

● 総 会

第50回定時総会が平成23年6月21日、東京ガーデンパレス（東京都文京区湯島）2階「天空の間」で開催された。平成22年度事業報告、平成22年度収支決算報告に続いて、平成23年度事業計画案、平成23年

度収支予算案が審議され、提案どおり承認された。また、本年は任期満了に伴う役員の改選が行われ、理事と役員が選任された。

※議事録は11ページに記載のとおり



▲開会の挨拶をする園部尚俊会長



▲酒井哲嗣副会長より事業報告



▲総会の様子



▲新理事と役員の顔ぶれ

● 懇親会

講演会に引き続き、恒例の懇親会が行われた。園部会長挨拶のあと、富山産業中川会長の乾杯の発声で開始した懇親会は、会員交流の場となり名刺交換や歓談が繰り広げられた。



▲富山産業中川会長の乾杯の発声と懇親会の様子

第 50 回 日本薬科機器協会 定時総会議事録

1.開催日時: 平成 23年 6月 21日(火)、自午後 3時 至同 4時 00分

2.開催場所: 東京都文京区湯島 1-7-5
東京ガーデンパレス「天空の間」

3.会員総数: 73社

4.出席会員数: 58社(委任状を含む)

定刻、司会者小川事務局長が第 50 回定時総会の開会を告げ、会員総数および委任状を含む出席会員数とともに総会の成立を報告した。

続いて園部会長が挨拶を行ったあと、議長選出について司会者が「会則第 14条(四) により総会の議長は会長がこれにあたる」旨の報告を行い、出席者全員の了承を得た。

園部会長は議長席に着き、審議に先立ち、本総会議事録署名人の選出につき議長より指名したい旨の発言を行い、出席者全員の賛同を得て次の二名を指名し承諾を得た。

議事録署名人	すみれ分包機株式会社	伊達 正光 氏
同	株式会社セントラルユニ	増田 順 氏

5. 議 事:

第 1 号議案 平成 22 年度事業報告

酒井副会長が議案書に基づき事業報告について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

第 2 号議案 平成 22 年度収支決算報告

人見会計理事が議案書に基づき収支決算報告並びに貸借対照表を説明した後、加藤監査理事が「監査の結果、正確なことを認めた」旨の報告があり、議長が一同に諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

第 3 号議案 平成 23 年度事業計画(案) 審議

酒井副会長が議案書に基づき事業計画案について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

第 4 号議案 平成 23 年度収支予算(案) 審議

人見会計理事が議案書に基づき収支予算案について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

第 5 号議案 任期満了に伴う役員の変更

役員任期満了に伴う改選にあたり、選考委員と選考委員長を議長が指名し、この選考委員の推薦により新役員の選任を行いたい旨議長より提案があり、全員がこれを了承した。

議長は次の諸氏を選考委員に指名するとともに筒井秀行氏に選考委員長を委嘱した。

筒井理化学器機 株式会社	筒井 秀行 氏
富山産業 株式会社	中川 知秀 氏
三田理化学工業 株式会社	千種 康一 氏

選考委員は別室で協議した結果、次の七氏を理事に選任し、筒井選考委員長がその氏名を発表した。

株式会社 ケンニューメディアラボラトリーズ	加藤 健次郎 氏
サカセ化学工業 株式会社	酒井 哲嗣 氏
高園産業 株式会社	園部 尚俊 氏
株式会社 ダルトン	矢澤 明人 氏
三田理化学工業 株式会社	千種 康一 氏
株式会社 湯山製作所	湯山 裕之 氏
理工科学産業 株式会社	人見 正哉 氏

続いて新理事は別室で会長、副会長、会計理事、監査理事を互選し、園部議長が次の新役員を紹介した。

会 長	園部 尚俊 氏
副 会 長	酒井 哲嗣 氏
会計理事	人見 正哉 氏
監査理事	千種 康一 氏

園部会長が再任の挨拶を述べて、予定した全議案の審議を終了し、小川事務局長が閉会の辞を述べて午後 4 時 00 分に総会を終了した。

平成 23 年 6 月 22 日

会 長 園部 尚俊 ㊟

署名人 伊達 正光 ㊟

署名人 増田 順 ㊟

『東日本大震災』義援金募集についてのご報告

このたびの東日本大震災で亡くなられた方々のご遺族の皆様に対し深くお悔やみ申し上げますとともに、被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

今回の東日本大震災に対し、義援金の拠出についてご協

力を賜り、誠にありがとうございます。各位よりお預かりいたしました義援金については、総額 2,081,000 円を、東京都の義援金口座に拠出したいたしました。ここに、義援金を寄せられた会社名を記載し、ご報告とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

義援金を寄せられた会社名(50音順)

エムアイケミカル(株)	診療化成(株)	日本電子(株)	三田理化学工業(株)
(株)エル・エム・エス	すみれ分包機(株)	日本バリデーション・テクノロジーズ(株)	(株)ユニフレックス
(株)ケンニューメディアラボラトリーズ	高園産業(株)	(株)博愛社	(株)湯山製作所
小西医療器(株)	(株)ダルトン	日立アロカメディカル(株)	理工科学産業(株)
サカセ化学工業(株)	富山産業(株)	(株)藤原製作所	(株)ワイエムシィ
白井松器械(株)	(株)日本医化器械製作所	古江サイエンス(株)	



▲講演する岡田美智子氏

自身の生い立ちから始まった講演は、弟子入りした中村寅吉プロのもとでの厳しい修業時代の逸話、同期生・樋口久子との内輪話、はたまた服部道子プロ



▲フォームの手ほどきを受ける参加者

のファンデーションの使用量にまで及び、なかなか聞くことのできない話を面白く聞かせてくれました。講演の終わりには、参加者数人を壇上に呼びあげ、フォームやスイングを実際に指導するなど、貴重なアドバイスを聞けるひとこまもあり、その前進し続ける変わらぬパワーに多くの参加者が勇気づけられました。講演終了後、会場入り口に飾られた、1995年、50歳でのツアー優勝に対するギネスブック認定書(最年長優勝者)は、黒山の人だかりとなりました。

友好団体 合同講演会を開催

恒例の友好団体 合同講演会(大阪科学機器協会、大阪医療機器協会、日本薬科機器協会)主催による合同講演会が、下記のとおり開催されました。今年度の当番幹事は大阪医療機器協会が担当しました。

■開催日：平成 23 年 7 月 8 日 (金)

■会 場：大阪市・薬業年金会館 3 階 会議室

■講 師：岡田 美智子氏

女子プロゴルファー 第一期生



▲友好団体会員が多数参加

講師プロフィール

講師の岡田美智子氏は、女子プロゴルファー第一期生が 41 人いた中で、現役でプレーしているのは彼女ただ一人の女子現役最年長選手。1968 年、日本女子プロ選手権第 1 回大会に参加、現在まで 35 回連続出場を続けています。1995 年、大王製紙エリエール女子オープンで優勝、世界最年長優勝者としてギネスブックに認定。現在、株式会社未来設計所所属。出場試合数 812 試合、通算 10 勝を誇っています。

Web版「薬学機器総覧」を掲載しました!

お待たせいたしました。待望のWeb版「薬学機器総覧」が日本薬科機器協会のホームページ上に掲載されました。

各社情報をご活用ください!

薬学及び関連する分野に特化したWeb版「薬学機器総覧」は、薬学研究、あるいは調剤業務などに携わる方々に利用していただけるものと考えます。情報量は、これから順次充実させてまいります。多くの方のご活用をよろしくお願いいたします。

掲載原稿を募集中!

協会ホームページ上のWeb版「薬学機器総覧」に、製品情報の掲載を募集しております。各社製品PRにお役立てください。

お申し込み方法

協会ホームページTOPの右上「薬学機器総覧のご案内」の青いバナーの「お申込みはこちら」をご覧ください。

掲載料金

【会員】

1件は無料 2件目より ¥8,000(1件あたり)
登録/更新作業料 ¥4,000円(1件あたり)

【非会員】

¥16,000(1件あたり)
登録/更新作業料 ¥4,000円(1件あたり)



▲ 新しくなった「総覧」のWeb版の掲載例

▼ 協会のトップページ



申し込み要項と、お申込みはこちらから

ホームページ <http://www.nyk.gr.jp/product/>

新製品情報掲載と広告募集について

1 新製品情報掲載について

掲載料は 会員は無料、非会員は30,000円となります。

以下のものを、データ、CD、版下などで協会までお送り下さい。

- ①新製品情報タイトル
- ②本文の原稿(250~270字にまとめWord、テキスト、原稿用紙などで)
- ③カラー写真(プリントまたはeps画像、jpg画像)
- ④問合せ先(社名、電話、FAX、URL、e-mail)

※ 1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。

※「新製品情報」は原則過去1年間に開発されたものをお願いします。

2 広告募集要項

広告掲載料

掲載場所	会員	非会員	サイズ
表 2	120,000円	180,000円	天地297mm×左右210mm
表 3	100,000円	150,000円	天地297mm×左右210mm
表 4	150,000円	225,000円	天地297mm×左右210mm
記事中 1P	80,000円	120,000円	天地297mm×左右210mm
記事中 1/2P	40,000円	60,000円	天地123mm×左右182mm

カラー用版下原稿(CDまたはMO)を協会までお送り下さい。

※ 1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。

新製品情報と広告の 次回締め切りは 11月10日です。

送付先及びお問い合わせは 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 日本薬学会長井記念館 3F
日本薬科機器協会まで 電話 03-3407-8831 メール info@nyk.gr.jp

ホームページから最新情報を入手できます！

日本薬科機器協会のサイトにアクセスすると…

1. 新着情報やイベントスケジュールをいち早く入手！

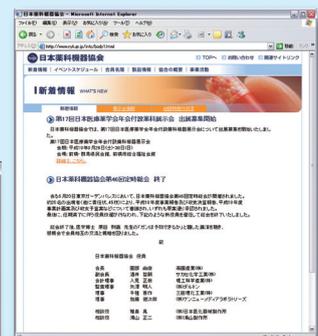
2. 各社の製品情報を見たら、そのまま各社のホームページへ簡単にリンクできます！

3. メーマガジン「薬科機器通信」のバックナンバーの閲覧が可能！

4. メルマガへの投稿もホームページからできます！



TOPページ



新着情報ページ



イベントスケジュールページ

お知らせします

会員会社役員人事

(株) エルクコーポレーション

6月22日開催の定時株主総会ならびに取締役会において役員を選任が行われ、下記のとおり就任いたしました。

代表取締役社長	松本 啓二	常勤監査役	壺井 英夫
取締役	奥野 太郎	社外監査役	児玉 実史
取締役	北川 健三	社外監査役	大里 剛(新任)
取締役	玉井 伯樹		
取締役	小山 正則(新任)		
取締役	栗原 邦夫(新任)		
取締役	達脇 正雄(新任)		

(株) シンマルエンタープライゼス

代表取締役社長新丸哲哉氏ご逝去に伴い、新たに新丸和也氏が代表取締役社長に就任いたしました。

【新】代表取締役社長 新丸 和也
【旧】代表取締役社長 新丸 哲哉

ジーエルサイエンス(株)

6月23日開催の44回定時株主総会並びに取締役会において役員人事を決定いたしました。

取締役社長	外丸 勝彦	執行役員	川辺 隆義
常務取締役	高橋 良彰	執行役員	古野 正浩
取締役	大場 春祥	執行役員	藤本 敢
取締役	根生 辰男	執行役員	奥山 雅司
取締役	橋詰 博文	執行役員	栗山 達也

常勤監査役	野口 一英(新任)
監査役	田村 紀彦
監査役	籠原 一晃(新任)
監査役	秋元 民也(新任)

富山産業(株)

7月26日開催の株主総会並びに取締役会において役員を改選し、以下の通り就任いたしました。

代表取締役社長	中川 雅秀
専務取締役	林 守正
取締役	魚谷 裕(新任)
相談役	中川 清美
顧問	中川 知秀

訃報

■日本薬科機器協会会員 新丸哲哉氏(株式会社シンマルエンタープライゼス 代表取締役社長)が5月10日永眠されました。

■日本薬科機器協会元理事 千種喜作氏(三田理化学工業株式会社 取締役会長)が5月16日逝去されました。享年83歳でした。葬儀告別式は5月19日12時より三田市けやき台のメモリアルハウスけやきの森で執り行われ、業界関係者など多数が参列、故人のご冥福をお祈りいたしました。

喪主は故人の長男 千種康一氏(三田理化学工業株式会社 代表取締役)がとめられました。

諸会議報告 平成23年4・5・6・7月度

総務会

●日 時：平成23年5月19日(木) 12:00～15:00 ●場 所：東京ガーデンパレス・牡丹の間 ●出席者：園部会長、酒井副会長、中川顧問、小川事務局長 ●議 事：1. 平成22年度第4四半期収支報告 2. 会則改定について 3. 第50回定時総会の運営について 4. 事務局職員の処遇について 5. 会員入退会について 6. その他

予算会議

●日 時：平成23年5月19日(木) 15:00～17:00 ●場 所：東京ガーデンパレス・牡丹の間 ●出席者：園部会長、酒井副会長、人見会計理事、中川顧問、小川事務局長 ●議 事：1. 平成22年度第4四半期収支報告 2. 平成23年度収支見込と平成23年度収支予算案について

理事会

■平成23年5月度理事会

●日 時：平成23年5月20日(金) 10:00～13:00 ●場 所：東京ガーデンパレス・芙蓉の間 ●出席者：園部会長、酒井副会長、加藤・人見・矢澤・千種・湯山理事、中川顧問、事務局 ●議 事：1. 総務会・予算委員会の報告 2. 会則改訂について 3. 展示会関係報告 4. 来年度総会等の日程について 5. その他
(1) 国際微生物学連合2011会議について(岡山理科大・篠田先生よりの要請)
(2) 東日本大震災被災薬局の再生支援について(日薬・児玉会長よりの要請)

総会運営会議

●日 時：平成23年6月21日(火) 12:00～15:00 ●場 所：

東京ガーデンパレス・牡丹の間 ●出席者：園部会長、酒井副会長、加藤・人見・矢澤・千種・湯山理事、中川顧問、事務局 ●議 事：第50回定時総会運営について

小間割り会議

●日 時：平成23年7月27日(水) 12:00～15:00 ●場 所：薬業年金会館・大阪 ●出席者：園部会長、酒井副会長、千種・湯山理事、(株)コスギ・吉田社長、事務局 ●議 事：第21回日本医療薬学会年会併催薬科機器展示会小間割り

定例打合せ会

■平成23年4月度定例打合せ会

●日 時：平成23年4月27日(水) 14:00～17:00 ●場 所：事務局 ●出席者：園部会長、酒井副会長、人見理事、小川事務局長 ●議 事：1. 平成22年度決算、平成23年度収支予算案検討 2. 会則改訂について 3. その他

■平成23年6月度定例打合せ会

●日 時：平成23年6月20日(月) 16:30～18:00 ●場 所：事務局 ●出席者：園部会長、酒井副会長、小川事務局長 ●議 事：1. 東日本大震災被災薬局支援について 2. 展示会打合せ事項について 3. 協会役員人事について 4. その他

■平成23年7月度定例打合せ会

●日 時：平成23年7月27日(水) 15:00～16:30 ●場 所：薬業年金会館・大阪 ●出席者：園部会長、酒井副会長、事務局 ●議 事：1. 展示会関係 2. 東日本大震災被災薬局再生支援について 3. 42回関ブロ(横浜)について 4. その他

事務局日誌

■平成23年4月度報告

- 4月 1日(金) 人見理事来局(月次監査)
- 6日(水) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、北大薬学部・原島先生訪問(日本薬学会第132年会打合せ)、会場視察。
- 8日(金) サイバーランド・鈴木、富樫氏来局(やげん色校)。
- 13日(水) 山田医療照明・砂子氏より問合せ(医薬品市販承認取得者について、薬学会より転送)。
- 14日(木) サイバーランド・富樫氏来局(やげん色校)
- 21日(木) サイバーランド・富樫氏来局(やげん色校)
- 27日(水) 4月度定例打合せ会
- 28日(木) 協会HP更新

■平成23年5月度報告

- 5月 11日(水) 協会 HP更新
- 12日(木) 岡山理科大・篠田先生来局(国際微生物学連合 2011会議打合せ)
- 13日(金) 日本薬剤師会・児玉会長来局(東日本大震災被災薬局の再生支援について)
香川大学病院薬剤部・小坂先生来局(第50回中国四国支部学術大会打合せ)。
- 17日(火) 酒井副会長、千種理事、小川事務局長、神戸大病院・平井先生訪問(第21回日本医療薬学会年会打ち合わせ)。
- 19日(木) 総務会、予算委員会。
- 20日(金) 5月度理事会
- 24日(火) 酒井副会長来局(月次監査)
- 26日(木) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、沖縄県薬剤師会訪問(第73回九州山口薬学大会打合せ)。
- 27日(金) 岩崎電気・柳沢氏来局(展示会打合せ)

■平成23年6月度報告

- 6月 7日(火) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、昭和薬科大・西島先生訪問(日本薬学会会頭就任挨拶)。
- 8日(水) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、静岡県薬剤師会訪問(第45回日本薬剤師会学術大会打合せ)。

- 13日(月) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、東大薬学部・松木先生訪問(日本薬学会第133年会打合せ)。
- 16日(木) サイバーランド・鈴木、富樫氏来局(やげん9月号打合せ)。
- 17日(金) 協会HP更新
- 19日(日) 小川事務局長、千種元理事告別式参列。
- 20日(月) 6月度定例打合せ会
- 21日(火) 総会運営会議、第50回定時総会(東京ガーデンパレス)。
- 27日(月) 協会HP更新
- 29日(水) 松本製薬工業・原田氏より問合せ(製丸後の乾燥機について)。
園部会長、酒井副会長、小川事務局長、済生会横浜南部病院・加賀谷先生訪問(日本病院薬剤師会関東ブロック第42回学術大会打合せ)。

■平成23年7月度報告

- 7月 4日(月) 酒井副会長、小川事務局長、セントラルユニ・増田社長訪問(総会議事録署名)。
小川事務局長、すみれ分包機・伊達社長訪問(総会議事録署名)。
- 8日(金) 小川事務局長、大阪友好団体企画委員会、合同講演会出席(大阪・薬業年金会館)。
- 13日(水) 園部会長、小川事務局長、岩手県薬剤師会訪問(薬局再生支援打合せ)。
- 14日(木) 園部会長、小川事務局長、宮城県薬剤師会、福島県薬剤師会訪問(薬局再生支援打合せ)。
- 15日(金) 小川事務局長、日本薬剤師会・佐藤事務局長訪問(東北3県薬剤師会訪問報告)。
- 20日(水) 酒井副会長、小川事務局長、東海大学医学部附属病院薬剤部・長田先生訪問(日本病院薬剤師会関東ブロック第42回学術大会打合せ)。
- 21日(木) 酒井副会長、(株)メディセオ・小林氏来局(展示会打合せ)。
- 27日(水) 第21回日本医療薬学会年会併催薬科機器展示会小間割り会議
7月度定例打合せ会
- 29日(金) メールマガジン「薬科機器通信」第37号配信

編集後記

渋谷駅前のビル工事が佳境に入っている。2012年春に開業する「渋谷ヒカリエ」である。元の東急文化会館、プラネタリウムで知られた建物の跡地を中心とした地域の再開発である。2003年に解体された文化会館は、地下鉄副都心線の工事基地などを経て、来年春に渋谷ヒカリエとして再生することになる。駅から協会事務局へは、この工事現場の横を通ることになるのだが、この通路の様子がしばしば変わる。屋根ができる(通路の上に建物ができる)、階段ができる(地下部分の工事)、曲がり角が増える、などなど。時々事務局に来られる方から、来るたびに様子が変わっているという話がよく出る。

渋谷駅とその周辺は、2026年の完成を目指した整備計画が進められている。JR山手線と埼京線のホーム移動、東急東横線と地下鉄副都心線の地下での直結(相互乗り入れ)、駅ビルの建設、東西の駅前広場の整備など、工事はまだまだ続く。筆者が渋谷駅を利用するようになって10年が過ぎたが、その間ずっと工事が続いている。果たして工事をしていない渋谷駅を見ることが出来るのだろうか。(小川)



薬科機器通信「やげん」9月号

発行:2011年9月10日

発行者:日本薬科機器協会 園部 尚俊

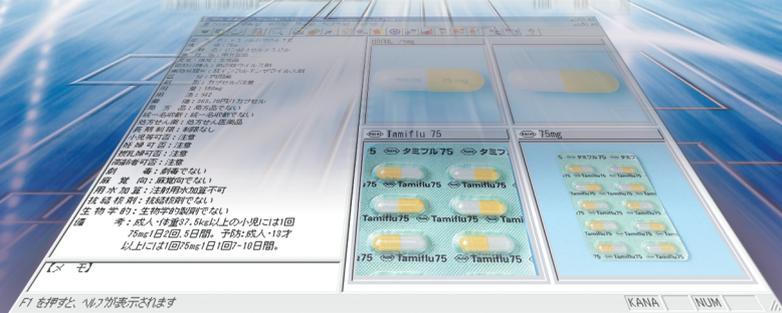
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15(日本薬学会会長井記念館3F)

電話(03)3407-8831 FAX(03)3407-9557 URL: <http://www.nyk.gr.jp> メール: info@nyk.gr.jp

編集/印刷:株式会社サイバーランド 編集協力:上野 昭敬

インターネット経由で 更新できます。

ブラウザ上からガイドに従ってクリックするだけで、
好きな時にリアルタイムで迅速な更新が可能です。



全薬価収載医薬品の情報を網羅したデータベース大薬師・薬師が、インターネット経由でいつでも好きな時に、最新データにリアルタイムで更新できるようになりました。

■基本情報の項目を追加

1. 「局方品」表示
2. 「統一名収載」表示
3. 「処方せん医薬品」表示

■相互作用の詳細データを追加

■その他の新機能

1. 各種データの差分更新ができる
2. 写真の差分更新ができる
3. 薬師プログラムの差分更新ができる
4. インターネット経由の更新ができる

薬歴・指導対応医薬品情報システム

医薬品統括情報システム

大薬師[®]・薬師[®]

ver.4.0



ホームページ <http://www.knl.co.jp>

株式会社 ケン ニューメディア ラボラトリーズ
〒104-0044 東京都中央区明石町11-6 加健康地ビル
TEL: 03-3545-8331 FAX: 03-3545-8332

(販売元)
株式会社 グローバルビジョン
〒462-0819 名古屋市中区平安2-15-50 第2MSビル
TEL: 052-919-1600 FAX: 052-919-1601
東京営業所 TEL: 03-3545-1615

自動分割分包機

Crestage-Lite

クレステージ・ライト

- ★防音機構を施したサイクロン方式集塵システムの採用で、吸塵力と静音性が向上。
- ★新素材と高速振動式を採用したSHホッパーが大幅なコンタミ対策と静音化を実現。
- ★各パーツはすべてワンタッチで取り外しが可能になり、メンテナンス性と利便性が向上。

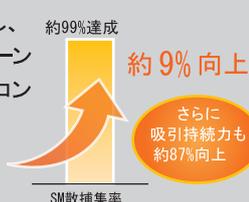


新世代・自動分割分包機「Crestage-Lite」が調剤業務の効率化をサポート

サイクロン方式集塵システムの搭載で SM散捕集率約99%を達成※1！

SM散捕集率が当社従来製品に比べ約9%向上し、約99%を達成。捕集率を高めたことで排気がクリーンになりました。また吸引持続力も約87%向上※2。コンタミ低減に威力を発揮します。

※1 カートリッジフィルター部を含む捕集率
※2 当社従来製品との比較(100g吸引時の吸引力)



直感的な操作を可能にする 視認性にすぐれたシートキー

キーを「設定系」「情報系」「操作系」に分類し、使用頻度別に配列する一方、「分包方式」はアイコン化。視認性と操作性が向上しユーザーの直感的な操作を可能にしました。



次に必要な操作を瞬時に導く新開発「ナビゲート入力方式」

むずかしいマシン操作は一切不要。タッチパネルに触れるだけで、入力が必要な画面に自動的に遷移する「ナビゲート入力方式」を採用しています。



■患者名入力画面

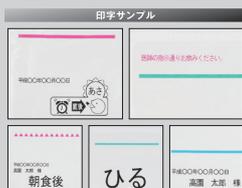


■用法選択画面



■分包条件画面

カラー印字にも対応し、わかりやすい服薬指導をサポート



Crestage-Liteは分包紙に文字やイラストレーションが印字可能。モノクロはもちろん、カラー印字も選択できます※。ラインのパターン変更や色分けができ、安心・確実な服薬指導をお手伝いします。※カラー印字には、カラーインクリボンが必要です。また、各カラーの印字範囲は固定になります。詳しくは当社営業担当までお問い合わせください。